

大切なハサミと 長く付き合うための お手入れガイド



333 Dog-Care

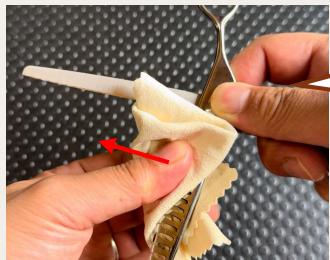
1 ハサミを清掃する 毛や汚れ油を拭きとる



ハサミ全体に『付着したゴミや汚れ』を取り除き、『刃に発生したかえり刃』を除去して刃を整える。刃は、精密な加工がされているので、拭くときは、変形させないように力加減に注意する。

セーム皮をもっている手は固定し、刃元をセーム皮で峰から包むように挟み、ハサミを抜くように引いて拭いてください。

櫛刃の拭き方



櫛刃の峰から刃先に向けて、つまみながら引っ張るイメージで清掃する。

櫛刃で手をケガしないように注意してください。

2 潤滑油を補給する 動刃と静刃の接点に給油する



刃を開閉させ馴染ませる。ハサミ全体にティッシュや柔らかい布で油分をなじませる。

油をなじませることでさびから守ります。

3 セーム皮で磨く 余分な油を拭きとる



セーム皮で、ハサミ全体の余分な油分拭き取る。刃こぼれや破損がないかを再度確認する。

刃こぼれや破損がある場合や切れ味が良くないときは、ケガにつながるので、研ぎに出すことをお勧めします。

『かえり刃』って知っていますか？

○かえり刃とは、ハサミの開閉時に刃と刃が擦れ合うによって発生する、刃線の部分にできる目には見えないくらい細かな金属の粉です。

この『かえり刃』を放置してしまうと、様々な不具合を引き起こす原因になります。

- ✓ 開閉が重い
- ✓ 毛を噛んでしまう
- ✓ 毛が逃げる
- ✓ 刃が欠ける etc...

『かえり刃』を除去することで、快適なシザーワークにつながります。

お手入れの際の注意

○ハサミのお手入れは怪我をしてしまうこともあるので、注意して作業してください。セーム皮で拭くときは、折り重ねて拭くと怪我をしにくくなります。

○ハサミは精密な加工が施されています。変形させないよう、力加減に気を付けてください。

お手入れに使うもの

- セーム皮(鹿革をなめした革)
- 潤滑油(シザーオイル等)
- 専用コインドライバー
- ティッシュ(切れ味確認用)
※汚れがひどい場合は専用クリーナー等も使用してください。

4 切れ味を確認する ティッシュを切って確認する



- 刃元から刃先までキレイにカットできているか
- 噙まないか
- 開閉がスムーズか
- 櫛刃の形で切れているか